

| 項目                              | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組んで<br>きたい項目)  | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む) |
|---------------------------------|---|---|-------------------------------|
| <p>理念に基づく運営</p> <p>1. 理念と共有</p> |   |   |                               |
| 1                               | <p>地域密着型サービスとしての理念</p> <p>地域の中でその人らしく暮らしていくことを支えていくサービスとして、事業所独自の理念を作り上げている。</p>            | <p>生活重視の今の理念を「すずむしの家」として地域と、つながっていく理念の構築を行っています</p>                               |                               |
| 2                               | <p>理念の共有と日々の取組み</p> <p>管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる。</p>                               | <p>行事を行う時やカンファレンスなどで理念を確認し個別計画に活かし、日々のケアを行っています</p>                               |                               |
| 3                               | <p>家族や地域への理念の浸透</p> <p>事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる。</p>     | <p>ご家族様に対しては、運営推進委員会やホームの行事などにお誘いした際に、また、個別介護計画を作成する時にご意見を伺っています</p>              |                               |
| <p>2. 地域との支えあい</p>              |   |   |                               |
| 4                               | <p>隣近所とのつきあい</p> <p>管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている。</p>      | <p>目の前の学校の学生の方々と気軽に声をかけたり近隣の方にボランティアに来ていただいたりしています<br/>生花、音楽など</p>                |                               |
| 5                               | <p>地域とのつきあい</p> <p>事業所は孤立することなく地域の一人として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている。</p>        | <p>町内会に加入し、町内会の行事にはできるだけ参加するようにしています<br/>新年会・盆踊り・運動会等</p>                         |                               |
| 6                               | <p>事業者の力を活かした地域貢献</p> <p>利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる。</p> | <p>庭やリビングを開放して地域の高齢者の交流の場にして行きたい<br/>今年の夏、駐車場での花火大会で近隣の方に喜んでいただき、今後も続けたいと思います</p> |                               |

| 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組んで<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む)        |
|--|---|----------------------|--------------------------------------|
| 3. 理念を実践するための制度の理解と活用  |   |                      |                                      |
| 7 評価の意義の理解と活用<br>運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる。                          | 全員で自己評価に取り組んでいる<br>外部評価の結果については、ケアの向上に活かしていきたい                                  |                      |                                      |
| 8 運営推進介護を活かした取り組み<br>運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている。          | 提供しているサービスの内容を知っていただき、ご意見をいただいています<br>また、気軽にご意見や要望を言っていただけるよう日頃から関わっていく努力をしています |                      |                                      |
| 9 市町村との連携<br>事業所は、市町村担当者や運営推進会議以外にも行き来する機会を作り、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる。                            | 札幌市からの依頼により、キャラバンメート講師活動(管理者)や実践者研修の実習生の受け入れを行なっている                             |                      |                                      |
| 10 権利擁護に関する制度の理解と活用<br>管理者や職員は、地域権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している。 | 必要としている入居者の方に情報提供できるように職員も学ぶ機会をもっていきたいと思っています                                   |                      | いつでも学べるよう、内部の勉強会や外部研修の情報をスタッフに提供してゆく |
| 11 虐待の防止の徹底<br>管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがない要注意を払い、防止に努めている。            | 内部外部の勉強する機会を持ち虐待のないケアの実践を徹底している   |                      |                                      |
| 4. 理念を実践するための体制  |   |                      |                                      |
| 12 契約に関する説明と納得<br>契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。                            | 利用者や家族の希望、分からない事に十分に答え誤解の無いように努めています  |                      |                                      |
| 13 運営に関する利用者意見の反映<br>利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。                            | 行事など入居者の方が中心になるように、準備の段階から参加いただくなど機会を作っています                                     |                      |                                      |

| 項目 |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組んで<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む) |
|----|---|---|----------------------|-------------------------------|
| 14 | <p>家族等への報告</p> <p>事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている。</p>                              | <p>ユニット新聞を月に1回発行し金銭出納帳と共に家族に手渡し又郵送している</p>  |                      |                               |
| 15 | <p>運営に関する家族等意見の反映</p> <p>家族等が意見、不満、苦情等を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>                                | <p>年1回家族アンケートの実施、運営推進会議は必ず家族の出席をお願いし、意見を頂きケアの改善や見直しに反映している</p>                        |                      |                               |
| 16 | <p>運営に関する職員意見の反映</p> <p>運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>  | <p>年2回法人内で自己評価が実施され職員の意見を聴いている<br/>また、管理者やGH事業室に意見を言える体制が出来ている</p>                    |                      |                               |
| 17 | <p>柔軟な対応に向けた勤務調整</p> <p>利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保する為の話し合いや勤務の調整に努めている。</p>                       | <p>常勤7名のほかに非常勤スタッフがおり無理のないシフトを組んでいる<br/>ユニットで欠員がでた場合には、ひだまり全体で非常勤スタッフを入れる等対応しています</p> |                      |                               |
| 18 | <p>職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている。</p> | <p>入居者への影響がないように、継続したケアをおこなっています</p>  |                      |                               |

| 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)  | 印<br>(取組んで<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む)                            |
|--|--|----------------------|--|
| 5. 人材の育成と支援  |  |                      |  |
| 19<br>職員を育てる取り組み<br>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている。          | ひだまりの丘での研修、接遇やケアプランの勉強会など行っています<br>また、法人外の研修も積極的に勧めている                         |                      |  |
| 20<br>同業者との交流を通じた向上<br>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている。 | グループホーム協議会の研修等に参加したり地域の同業者との交流会を持ち情報交換などしている<br>継続してネットワークを広げ質の向上を図っていきたくと思います |                      |  |
| 21<br>職員のストレス軽減に向けた取り組み<br>運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる。                                   | 内部での研修や交流、外部の勉強会の機会を持ったり、得意な分野を仕事に生かせるよう工夫している<br>昼食後は交代で休憩をとっています             |                      | 管理者の集まりは月に1回あるが、スタッフが集まって意見交換や交流する機会がないので年に1回でもできるようにしたい |
| 22<br>向上心をもって働き続けるための取り組み<br>運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心をもって働けるように努めている。                       | 管理者からGH事業室を通して把握している<br>職員は年に2回健康診断や人事考課、自己評価が実施されていて、資格習得後は賃金の見直しが行われています     |                      |  |
| . 安心と信頼に向けた関係づくりと支援  |  |                      |  |
| 1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応  |  |                      |  |
| 23<br>初期に築く本人との信頼関係<br>相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受け止める努力をしている。            | 希望するユニットを見学していただき入居前に面接を行い、困っている事不安な事、求めている事などよく聴き受け止めるよう心がけています               |                      |  |
| 24<br>初期に築く家族との信頼関係<br>相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受け止める努力をしている。                 | ご家族とは見学後にもう一度面談を行い、家族が求めているサービス、GHが可能なサービスについて確認を行ったうえで契約をしています                |                      |  |

| 項目                        |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組んで<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む) |
|---------------------------|---|---|----------------------|-------------------------------|
| 25                        | <p>初期対応の見極めと支援</p> <p>相談を受けたときに、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている。</p>                                  | <p>これまで受けていたサービスなどを事前に情報収集し初めに必要な支援を見極めるようにしています</p>                                  |                      |                               |
| 26                        | <p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気などに徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している。</p> | <p>何よりも本人の意志に沿って、本人のペースに合わせていく、また馴染みやすいところ（レクや家事の手伝い）から自然なかたちで利用できるよう配慮するようにしています</p> |                      |                               |
| 2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援 |   |   |                      |                               |
| 27                        | <p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている。</p>                           | <p>昔の人の知恵や創意工夫を聴き一緒に生活に活かしています</p>  |                      |                               |
| 28                        | <p>本人と共に支えあう家族との関係</p> <p>職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている。</p>                                     | <p>本人、ご家族、スタッフが共に過ごせる行事を開くようにしています<br/>入居者やご家族も行事に参加しやすいように内容を検討するなどしています</p>         |                      |                               |
| 29                        | <p>本人と家族のよりよい関係に向けた支援</p> <p>これまでの本人と家族との関係の理解に努め、よりよい関係が築いていけるように支援している。</p>   | <p>より多く来所していただけるように行事などの参加を促したり、日頃からの関わりを支援しています</p>                                  |                      |                               |
| 30                        | <p>馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている。</p>   | <p>できる限り人との関係を大切にしていけるように支援を日頃からおこなっています</p>  |                      |                               |
| 31                        | <p>利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている。</p>  | <p>利用者同士交流できる機会を設け、支え合いができるようにさりげない関わりをしています</p>                                      |                      |                               |

| 項目                             |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                               | 印<br>(取組んでいきたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む) |
|--------------------------------|---|---|-------------------|-------------------------------|
| 32                             | 関係を断ち切らない取り組み<br>サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている。  | 退居されても相談していただける関わりを日頃から行うようにしています                             |                   |                               |
| その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント       |   |   |                   |                               |
| 1. 一人ひとりの把握                    |   |   |                   |                               |
| 33                             | 思いや意向の把握<br>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。  | ケアをするにあたって個人の意志を尊重し無理強いをしない様に心がけています                          |                   |                               |
| 34                             | これまでの暮らしの把握<br>一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている。  | 居室に個人のなじみ深い物を置いていただいたり、家族に協力していただき過去の生活歴を詳しく教えていただいております      |                   |                               |
| 35                             | 暮らしの現状の把握<br>一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている。  | ご本人が出来る事は、ご本人の負担にならぬ様にさせていただき、出来ない事はご本人の自尊心を傷付けない様に支援をしています   |                   |                               |
| 2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し |   |   |                   |                               |
| 36                             | チームでつくる利用者本位の介護計画<br>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している。     | 定期評価を行い介護計画を作成し家族に同意をいただいている<br>また何か変化があったらその都度カンファレンスを開いています |                   |                               |
| 37                             | 現状に即した介護計画の見直し<br>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、介護支援専門員の適切な監理のもとに、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。 | 定期カンファレンスを開き評価し見直しをしている(介護計画作成者と共に)<br>変化に応じてカンファレンスを開き対応している |                   |                               |

| 項目                          |  | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組んで<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む)         |
|-----------------------------|--|---|----------------------|---------------------------------------|
| 38                          | 個別の記録と実践への反映<br>日々の様子やけあの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに生かしている。      | 生活記録に気づいた事等記入し、なおかつ申し送りにてスタッフが情報を共有しケアにあたっています                          |                      |                                       |
| 3. 多機能性を活かした柔軟な支援           |  |   |                      |                                       |
| 39                          | 事業所の多機能性を活かした支援<br>本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている。                | 趣味活動(大正琴、音楽療法)や行事など他ユニットに出向いたり合同で行い本人や家族に参加して頂いている                      |                      |                                       |
| 4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働 |  |   |                      |                                       |
| 40                          | 地域資源との協働<br>本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している。               | ボランティアの積極的な受け入れをし、また町内等の催しものや近くの学校での行事など、できるかぎり参加し楽しんでいただけるような支援をしております |                      |                                       |
| 41                          | 他のサービスの活用支援<br>本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネージャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用する為の支援をしている。    | 訪問美容室や必要に応じて訪問歯科、訪問皮膚科を利用しています  |                      |                                       |
| 42                          | 地域包括支援センターとの協働<br>本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している。   | 運営推進会議に地域包括センターの職員が出席するようになり意見や相談ができる体制にある                              |                      | 現在、運営推進会議以外のかかわりがなく、今後協働していきたいと思っています |
| 43                          | かかりつけ医の受診支援<br>利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。            | 法人以外の医療機関でもご家族の都合により職員も通院介助を行ったりしています<br>受診の際の情報提供については同意を得て行っています      |                      |                                       |
| 44                          | 認知症の専門医等の受診支援<br>専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している。 | 主治医による定期受診また変化があった時は何時でも相談できる体制になっています                                  |                      |                                       |

| 項目  |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容 ・ 実施していない内容)  | 印<br>(取組んで<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む) |
|---|---|--|----------------------|-------------------------------|
| 45  | 看護職との協働<br>事業所として看護職員を確保している又は、利用者をよく知る看護職あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている。  | 医療連携体制をとっており、訪問看護ステーションの看護師が週1回健康管理を行っている  |                      |                               |
| 46  | 早期退院に向けた医療機関との協働<br>利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している。                      | 入院の際には面会をし担当看護師や相談員と情報交換をし早期退院に結びつけるようにしている  |                      |                               |
| 47  | 重度化や終末期に向けた方針の共有<br>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している。                                   | 平成18年5月に「重度化した場合における対応指針」に関する説明を法人がご家族様に説明し同意をいただいている<br>ホームでは一度も看取りをおこなってませんが、クリニックや訪問看護ステーションとの連携体制はできています |                      |                               |
| 48  | 重度化や終末期に向けたチームでの支援<br>重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている。 | クリニック・訪問看護ステーションとの連携はできており、入居者・ご家族の意思を尊重して専門の医療機関などへ移れるように支援をしている  |                      |                               |
| 49  | 住替え時の協働によるダメージの防止<br>本人が自宅やグループホームから別の居宅へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住替えによるダメージを防ぐことに努めている。                        | 居室にはなじみの物を入れてもらい、ご家族に生い立ちや生活歴を記入していただき入居時に活用しています  |                      |                               |
| . その人らしい暮らしを続けるための日々の支援<br>1. その人らしい暮らしの支援<br>(1)一人ひとりの尊重 |   |  |                      |                               |
| 50  | プライバシーの確保の徹底<br>一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取扱いをしていない。   | 命令口調にならないような配慮をした言葉掛けをし、個人情報それぞれに管理しています   |                      |                               |



| 項目                           |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)                       | 印<br>(取組んで<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む) |
|------------------------------|---|---|----------------------|-------------------------------|
| 51                           | <p>利用者の希望の表出や自己決定の支援</p> <p>本人が思いや記号を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている。</p> | 一人ひとりに合わせた分かりやすい問いかけや選択が出来る様な支援をしています                 |                      |                               |
| 52                           | <p>日々のその人らしい暮らし</p> <p>職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している。</p>       | 利用者の希望を尊重し、体調に合わせて柔軟に対応しています                          |                      |                               |
| (2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援 |   |   |                      |                               |
| 53                           | <p>身だしなみやおしゃれの支援</p> <p>その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、利用・美容は本人の望む店に行けるように努めている。</p>                  | 行事や外出時、化粧やおしゃれをしていただき、理容美容は本人の望むカット・パーマをしてもらえる様にしています |                      |                               |
| 54                           | <p>食事を楽しむことのできる支援</p> <p>食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員がその人に合わせて、一緒に準備や食事、片付けをしている。</p>  | 調理法を聞いたり盛り付けや配膳を出来る範囲で一緒に行なっております                     |                      |                               |
| 55                           | <p>本人の嗜好の支援</p> <p>本人が望むお酒、飲み物、おやつ、タバコ等、好みのもを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している。</p>                   | 利用者の好みを理解し行事等に楽しんでいただいています                            |                      |                               |
| 56                           | <p>気持ちよい排泄の支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している。</p>              | 排泄チェック表を使用し時間を見て声掛け、トイレ誘導を行い、トイレにて排泄出来る様支援しています       |                      |                               |
| 57                           | <p>入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している。</p>          | ご本人の希望を確認して入っていただく、入浴をあまり好まない方には無理をせず自分の良い時に声掛けしています  |                      |                               |

| 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容 ・ 実施していない内容)   | 印<br>(取組んで<br>いきたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む) |
|--|---|-----------------------|--------------------------------|
| 58 安眠や休息の支援<br>一人ひとりの生活習慣やその時々<br>の状況に応じて、安心して気持<br>ちよく休息したり眠れるよう支<br>援している。                           | 一人ひとりの生活リズムを尊重<br>した支援をしています  |                       |                                |
| (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援  |   |                       |                                |
| 59 役割、楽しみごと、気晴らしの<br>支援<br>張り合いや喜びのある日々を過<br>ごせるように、一人ひとりの生<br>活層や力を活かした役割、楽し<br>みごと、気晴らしの支援をして<br>いる。 | 日常生活での出来る事をしてい<br>ただいたり散歩やレクリエーシ<br>ョンにて気分転換を図っている                            |                       |                                |
| 60 お金の所持や使うことの支援<br>職員は、本人がお金を持つこと<br>の大切さを理解しており、一人<br>ひとりの希望や力に応じて、お<br>金を所持したり使えるように支<br>援している。     | ご本人の希望とご家族様のご理<br>解でお金を預かっている方がい<br>て、ご家族との外出時など支<br>払いしている                   |                       |                                |
| 61 日常的な外出支援<br>事業所の中だけで過ごさずに、<br>一人ひとりのその日の希望にそ<br>って、戸外に出かけられるよう<br>支援している。                           | 長時間の外出は難しく、できる<br>だけ個別に天候の良い日や本<br>人への意思確認後に散歩やド<br>ライブに行くなどしています             |                       |                                |
| 62 普段行けない場所への外出支<br>援<br>一人ひとりが言ってみない所<br>はいけないところに、個別ある<br>いは他の利用者や家族とともに<br>出かけられる機会をつくり、支<br>援している。 | 他グループホームに音楽を聴<br>きに行ったり、町内会等行事に<br>参加するなど、季節に合った<br>行事も含め外出の機会を作る<br>ようにしています |                       |                                |
| 63 電話や手紙の支援<br>家族や大切な人に本人自らが<br>電話をしたり、手紙のやり取り<br>ができるように支援している。                                       | コードレスの電話を使用し居<br>室で話しをして頂き他者に聞<br>こえないよう配慮しています                               |                       |                                |
| 64 家族や馴染みの人の訪問支<br>援<br>家族、知人、友人等、本人の<br>馴染みの人たちが、いつでも<br>気軽に訪問でき、居心地よく<br>過ごせるよう工夫している。               | 訪問時間の制約をせず気軽に<br>来やすい雰囲気作りを心がけ<br>ています  |                       |                                |

| 項目  | 取り組みの事実<br>(実施している内容 ・ 実施していない内容)                                | 印<br>(取組んでい<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む) |
|---|--|-----------------------|--------------------------------|
| (4) 安心と安全を支える支援   |  |                       |                                |
| 65<br>身体拘束をしないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が「介護保険法指<br>定基準における禁止の対象となる具体的<br>な行為」を正しく理解しており、身体拘束を<br>しないケアに取り組んでいる。 | 拘束についてのプリントや勉強会にて理解し実践しています                                      |                       |                                |
| 66<br>鍵をかけないケアの実践<br>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄<br>関に鍵をかけることの弊害を理解しており、<br>鍵をかけないケアに取り組んでいる。                      | 日中は常に開放している  |                       |                                |
| 67<br>利用者の安全確認<br>職員は、プライバシーに配慮しながら、昼<br>夜通して利用者の所在や様子を把握し、安<br>全に配慮している。                                 | 利用者の様子を把握し一緒に過ごしております  |                       |                                |
| 68<br>注意の必要な物品の保管・管理<br>注意の必要な物品を一律になくすのでは<br>なく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防<br>ぐ取り組みをしている。                         | 個人の状況に合わせてその方にとって危険な物は、預かり又は家族にお渡し<br>しています                      |                       |                                |
| 69<br>事故防止のための取り組み<br>転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防<br>ぐ為の知識を学び、一人ひとりの状態に応<br>じた事故防止に取り組んでいる。                       | 定期的に勉強会や火災訓練等行い、又万が一事故が発生した場合は速や<br>かに事故報告書を作成し、その後の事故防止につとめています |                       |                                |
| 70<br>急変や自己発生時の備え<br>利用者の急変や事故発生時に備え、全て<br>の職員が応急手当や初期対応の訓練を定<br>期的に行っている。                                | すべての職員が応急手当の勉強会に参加しています  |                       |                                |
| 71<br>災害対策<br>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を<br>問わず利用者が避難できる方法を身につ<br>け、日ごろより地域の人々の協力を得られ<br>よう働きかけている。               | 年に2回の火災訓練と避難訓練をし非難マニュアルを作成しています                                  |                       |                                |

| 項目   | 取り組みの事実<br>(実施している内容 ・ 実施していない内容)                    | 印<br>(取組んで<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む) |
|--|--|----------------------|--------------------------------|
| 72 リスク対応に関する家族との話し合い<br>一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている。 | 問題が起きた時はご家族と相談し対応にあたっています                            |                      |                                |
| (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援   |  |                      |                                |
| 73 体調変化の早期発見と対応<br>一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気づいた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている。          | 様子の変化がある時は記録を付け状態に応じて医療機関を受診するなどしています                |                      |                                |
| 74 服薬支援<br>職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている。      | 薬剤の処方や用量が変更されたり、本人の状態変化が見られたときは、主治医に連絡をし指示を仰いでいます    |                      |                                |
| 75 便秘の予防と対応<br>職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけに取り組んでいる。         | 水分摂取とバランス良い食事を心がけています                                |                      |                                |
| 76 口腔内の清潔保持<br>口の中の汚れやにおいが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている。                 | 個々の状態に応じて食後の歯磨き支援をしています                              |                      |                                |
| 77 栄養摂取や水分確保の支援<br>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている。     | 水分摂取と食事摂取を記録してケアに活かしています<br>水分摂取が少ない方にはゼリーなどで対応しています |                      |                                |
| 78 感染症予防<br>感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している(インフルエンザ、疥癬、肝炎、M R S A、ノロウイルス等)         | 入居者、面会の方のうがい手洗いの実施と勉強会を開いてマニュアル作成して予防接種も実施しています      |                      |                                |

| 項目                      |   | 取り組みの事実<br>(実施している内容・実施していない内容)   | 印<br>(取組んで<br>きたい項目) | 取組んでいきたい内容<br>(既に取組んでいることも含む) |
|-------------------------|---|---|----------------------|-------------------------------|
| 79                      | <p>食材の管理</p> <p>食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている。</p>                                       | <p>まな板やふきん等消毒の徹底、毎日の買い物で安全で新鮮な食材を使用し、冷蔵庫も毎日の清掃をしている</p> <p>生野菜は火を通して使用しています</p> |                      |                               |
| 2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり |   |   |                      |                               |
| (1) 居心地のよい環境づくり         |   |   |                      |                               |
| 80                      | <p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫</p> <p>利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている。</p>                             | <p>正面玄関は道路に面しており出入しやすく、玄関横には花壇や鉢花を置き親しみやすい雰囲気作りをしています</p>                       |                      |                               |
| 81                      | <p>居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用にとって不快な音や光がないように配慮し、生活観や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p> | <p>季節ごとに飾りなどを変え季節感を出すように心がけています</p>   |                      |                               |
| 82                      | <p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり</p> <p>共用空間の中には、一人になれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている。</p>                             | <p>食卓以外の椅子の配置を工夫し、好きなとことに座れるようにしています</p>  |                      |                               |
| 83                      | <p>居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使いなれたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている。</p>                   | <p>使い慣れた家具を使用していただき好みの人形や飾りつけをされています</p>  |                      |                               |
| 84                      | <p>換気・空調の配慮</p> <p>気になるにおいや空気のだよみがなく換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないように配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている。</p>                          | <p>必要に応じて行っています</p> <p>冬場は加湿器で湿度の管理もおこなっています</p>                                |                      |                               |

| 項目                     | 取り組みの事実<br>(実施している内容 ・ 実施していない内容)  | 印<br>(取組んで<br>きたい項目)   | 取組んでいきたい内容<br>(既に取り組んでいることも含む) |
|------------------------|--|--|--------------------------------|
| (2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり |  |  |                                |
| 85                     | <p>身体機能を活かした安全な環境づくり</p> <p>建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活を送れるように工夫している。</p> | <p>段差が無く廊下には手すりをつけています</p> <p>また、入居者の状態に応じて安全な環境を法人全体で検討しています</p>      |                                |
| 86                     | <p>わかる力を活かした環境づくり</p> <p>一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している。</p>           | <p>判断力が低下しても安全に暮らせるよう、環境作りに配慮しています</p> <p>また、自室はご家族と相談をし個別に対応しています</p> |                                |
| 87                     | <p>建物の外回りや空間の活用</p> <p>建物の外回りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている。</p>                   | <p>家庭菜園や実の成る木、果実などを植えたりラベンダー畑を広げたいとおもっています</p>                         |                                |

| .サービスの成果に関する項目 |  |
|----------------|--|
| 項目             | 取り組みの成果  |
| 88             | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる<br>ほぼ全ての利用者<br>利用者の2/3くらい<br>利用者の1/3くらい<br>ほとんど掴んでいない                  |
| 89             | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある<br>毎日ある<br>数日に1回程度ある<br>たまにある<br>ほとんどない                                   |
| 90             | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている<br>ほぼ全ての利用者<br>利用者の2/3くらい<br>利用者の1/3くらい<br>ほとんどいない                           |
| 91             | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿が見られている<br>ほぼ全ての利用者<br>利用者の2/3くらい<br>利用者の1/3くらい<br>ほとんどいない                |
| 92             | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている<br>ほぼ全ての利用者<br>利用者の2/3くらい<br>利用者の1/3くらい<br>ほとんどいない                          |
| 93             | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている<br>ほぼ全ての利用者<br>利用者の2/3くらい<br>利用者の1/3くらい<br>ほとんどいない                    |
| 94             | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている<br>ほぼ全ての利用者<br>利用者の2/3くらい<br>利用者の1/3くらい<br>ほとんどいない           |
| 95             | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができていく<br>ほぼ全ての家族<br>家族の2/3くらい<br>家族の1/3くらい<br>ほとんどできていない |
| 96             | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている<br>ほぼ毎日のように<br>数日に1回程度<br>たまに<br>ほとんどない                           |

| . サービスの成果に関する項目 |   |
|-----------------|---|
| 項目              | 取り組みの成果   |
| 97              | <p>運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている。</p> <p>大いに増えている<br/>少しずつ増えている<br/>あまり増えていない<br/>全くいない</p> |
| 98              | <p>職員は、生き生きと働いている</p> <p>ほぼ全ての職員が<br/>職員の2/3くらいが<br/>職員の1/3くらいが<br/>ほとんどいない</p>                                       |
| 99              | <p>職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う</p> <p>ほぼ全ての利用者が<br/>利用者の2/3くらいが<br/>利用者の1/3くらいが<br/>ほとんどいない</p>                     |
| 100             | <p>職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う</p> <p>ほぼ全ての家族等が<br/>家族等の2/3くらいが<br/>家族等の1/3くらいが<br/>ほとんどいない</p>                 |

【特に力を入れている点・アピールしたい点】

(日々の実践の中で事業所として力を入れて取り組んでいる点・アピールしたい点等を自由記載)

体を動かしたり、利用者同士のレクリエーションなど楽しく笑っていただける時間が1日の中に少しでもある様に職員一同心がけている